



広報いせん

No.293

全世帯配布 編集・発行 伊仙町役場 企画課

〒891-8293 鹿児島県大島郡伊仙町伊仙 1842 TEL 0997(86)3111 FAX 0997(86)2301 2011年(平成23年)7月号

URL <http://www.town.isen.kagoshima.jp/>

瀬田海海浜公園 海開き



海開きでそうめん流しを満喫する親子連れ

今月の主な内容

- 海開き
- 母の日の集い
- 公民館講座開講式
- 親子チャレンジ教室
- お知らせ他

主な行事予定

- トライアスロン IN 徳之島 (7月 3日)
- クリーン作戦 (7月 17日)
- 第21回徳之島民謡大会 (8月 6日)
- 伊仙町ほーらい祭り IN 犬田布岬 (8月 7日)
- 伊仙町合同金婚式 (8月 20日)

宝さがし・そうめん流し 一足先に海開き

4月29日（日）、毎年恒例の海開きが伊仙町瀬田海観光海浜公園において開催されました。観光協会や町関係者など約50名が参加して、海水浴シーズン中の海の安全を祈願しました。伊仙町観光協会長の勝信貴さんは「美しい海や歴史・文化を守り多くの人達がこの島に訪れる事で観光に繋げたい」などとあいさつ。



オープニングは、「南洲エイサー」の皆さん。水



難救助訓練中も、浜辺では「宝さがし」の周りを気にしながら、待ちきれない様子の子どもたち。

そうめん流しも行われ流れてくるそうめんに大人も子どもも大はしゃぎ。今年は盛りだくさんの内容に初めて訪れた親子連れは、「天気にも恵まれ元気に泳ぐこいのぼりの下、宝さがしにそうめん流しと、楽しい思い出ができました」と語っていました。



初めての試み・犬田布中学校宿泊学習

5月18日（水）、～19日にかけて伊仙町瀬田海観光海浜公園において犬田布中学校1年生（18名）の皆さんのが宿泊学習を行いました。

当日は梅雨の晴れ間で抜けるような青空の下、各班ごとに分かれて、一泊2日の集団生活を体験、交流を深め合いました。

昨年までは、天城町で宿泊学習を行っていましたが、伊仙町瀬田海観光海浜公園がリニューアル（トイレ・シャワーも整備）され、町の施設を利用する事で町内の良さを再発見出来るきっかけにもなったことでしょう。

生徒達は中学校から瀬田海まで、およそ5キロの沿道を散策しながら、1時間かけて歩いてきました。早速、各班に分かれてテント設営・レクリエーション、夕食の食材は海で採れた食材を使いました。かまど造りには苦戦しながらも、皆で協力しながら作った飯盒のご飯は、いつもより美味しかったに違いありません。「釣り・貝採り・海水浴・星空観察」等、自然とのふれあいを通して各教科で学んだことを確認するとともに、規律ある集団生活を通して、更に連携を深める目的が達成されました。



学習への意欲を新たに・公民館講座開講式

平成23年度公民館講座開講式が5月17日(火)、中央公民館ホールにおいて行われました。

今年は開講式に先立ち東日本大震災で被災されました皆さんに哀悼の意を表し、一分間の黙とうを捧げました。

公民館講座に自主講座を含め34講座が開設され、地域住民の最も身近な生涯学習の場として71名の皆さんがそれぞれの分野で学んでいます。新たに開設された講座として御前風・詩吟・英会話・陶芸などが加わり充実して参りました。

受講生を代表して堀江淳一さんは「伊仙町町民憲章を尊重し、芸能文化を伝承していきます」と力強く抱負を語りました。

後々の発表会で披露する日を楽しみに、技術と知識を深めてほしいものです。



お母さんいつもありがとう～母の日の集い～

5月8日(日)、伊仙町総合体育館において伊仙町地域女性団体連絡協議会主催による平成23年度の「母の日の集い」、及び「ふれあいスポーツ大会」が開催されました。

まず、「ひまわりコーラス」の方々の会場一杯に響き渡る爽やかな素晴らしい歌声で開幕しました。

開会行事の中で喜納香代子会長が「相互扶助の精神を持つ奄美特有の“ゆいの心”で今後も地域女性連が力を合わせ頑張っていきましょう」とあいさつを述べました。

ふれあいスポーツ大会では、大掃除競争・血圧測定など趣向を凝らしたゲームに会場は楽しく笑いの渦でいっぱいになり、楽しい一時を過ごしました。



平成23年度 表彰者

今年も永年ボランティア活動等で地域に貢献された11名の方々へ感謝状が贈られました。今後もなお一層健康に留意され、後輩のよき指導者として頑張って頂きたいと思います。



築原	カヅエ	築原	ちゑ
前	子	岩井	洋子
大山	フサ子	徳永	絹枝
義	ヒロエ	上木	のり
松本	美江子	伊藤	トヨ
安田	圭子		

役場内での・「お弁当の日」

全国的に「お弁当の日」が行われていますが、役場内では中央公民館ホールで毎月一回各自、自慢の手作りお弁当をお披露目し、作った感想や弁当に対する思いなどを語らいながら次の開催に繋げていく事を目標に現在、経済課の食育の担当者が中心となり、「食・健康」の大切さを知る上で一人でも多くの参加者を増やし広げていきたいと進めている所です。今年第一回目の開催時には、役場の三役をはじめ男子職員の皆さんが多数参加。早起きして作った弁当の味はどうだったでしょうか?

又、語らいの中で次回の「お弁当の日」に向けてのテーマを決めるという提案があり、次のテーマは“地場産（地産地消）の食材を使う”でした。

料理を作る機会のあまり無い男性の方は、無理をせず最初は一品から挑戦し作ってもらったのを詰めるだけでも良いと思います。



(色とりどり・大きさも様々・味は？一生懸命作ったお弁当です)



ふれあい体験・親子チャレンジ教室

親子チャレンジ教室実施報告と実施計画（5月～8月）

・5月「夜光貝のアクセサリー作り」

5月14日（土）に伊仙町総合体育館において、第2回いせん親子チャレンジ教室「夜光貝のアクセサリー作り」を実施しました。講師には徳之島母間の工芸作家、池村茂先生を迎え、140名余りの参加があり大盛況でした。



参加した親子全員が、自分たちの住む徳之島の自然の魅力を実感しながら「世界でひとつだけのアクセサリー」を作つて完成の瞬間、感動のドラマを味わっていました。

・6月「シーカヤックに挑戦」

6月11日（土）に伊仙町喜念浜において、第3回いせん親子チャレンジ教室「シーカヤックに挑戦！！」を実施しました。定員20名のところ、はるかに上回る30家族66名が参加し、シーカヤックに乗つて海の風を感じていました。

当日はウミガメを間近で見る事ができ、参加者にとって思い出深い1日となりました。



30 家族・66 名
の親子が
参加しました。

・7月、8月

伊仙町社会教育課では、「いせん親子チャレンジ教室を」毎月第3土曜日に開催しています。7月30日（土）には面縄海岸において「追い込み魚に挑戦！！」、8月20日、21日の2日間にかけて「伊仙子ども会イン・リーダーキャンプ」を開催する予定です。

詳しい内容につきましては、伊仙町社会教育課までお問い合わせください。

TEL 0997-86-3111 (内74)

伊仙小学校・被災地へ義援金

東日本大震災においては、全国でも支援の輪が広がっていますが、5月18日（水）、伊仙小学校（勝悟校長・全児童144名）の皆さんが学校内で義援金の呼びかけを行い、5・6年生が代表して町長室において義援金の贈呈式が行われました。



今現在でも、被災されて不自由な生活をされている皆さん沢山いらっしゃいます。一日でも早い復旧、復興がなされ通常の生活が出来ることを願うばかりです。子供たちの思いが少しでも被災者の皆様方に届き、勇気づけられる事が出来れば嬉しいですね。

漂着物の多さに驚きました・徳之島虹の会

平成23年4月にNPO法人、徳之島虹の会が発足しました。現代社会での自然と人間との付き合い方やあり方は、地球上のすべての人類が取り組むべき課題であり、徳之島に住む私たちも例外ではありません。また、大人だけの問題ではなく、次世代を担う子どもたちにも共通した課題と言えるでしょう。私たちが住む徳之島は、歴史的にも文化的にも亜熱帯性気候特有の風土と生物多様性に恵まれた自然と共生してきた地域と言えます。



しかし自然環境の変化や破壊が進むにつれて、豊かな自然や生活環境が維持できない状況にあります。この課題を解決すべく自然と人間との付き合い方やあり方を模索し、まずは自らの具体的な行動を起こすことによってこの問題解決をする方向が見えてくると思います。

この法人は徳之島内外を問わず、広く一般住民に対しても自らの足元を見直す機会にし、郷土愛を育みふるさとの活性化になるよう、今後も子ども達と一緒に岩石採集、植物採集等活動を行っていきます。

今回は、徳之島の環境問題の一つとして漂着ゴミの清掃を行いました。当日は天城岳の清掃を計画していましたが、あいにくの雨で登山を諦め海岸の清掃に切り替えました。約2時間で軽トラックの十数台分のゴミを集めましたが、まだまだゴミの帯は長く終わりの見えない状況ですが、次の機会を誓い解散しました。

弁護士相談会のお知らせ



多重債務・訪問販売、ネット通販トラブルなど消費者問題を対象とした弁護士による無料法律相談会を開催します。

予約制ですので、相談希望の方は企画課(☎ 86-3111)までご連絡ください。
相談は無料で秘密は堅く守られます。

月 日	時 間	場 所
7月13日(水)	10:00 ~ 13:00 (午前10時~午後1時)	伊仙町中央公民館 2階中会議室

移動消費生活講座



- 【日 時】 7月21日(木) 午後2時～午後4時
 【場 所】 伊仙町中央公民館 2階ホール
 【内 容】 生活教養講座『医療保険・介護保険・年金保険』
 【講 師】 生命保険文化センター：加藤 氏
 【問い合わせ】 伊仙町企画課消費者行政係 ☎ 86-3111
 *申し込みは不要でどなたでも無料で受講できます。お気軽にご参加ください。

第21回 徳之島民謡大会のお知らせ

来る、8月6日(土)午後1時30分より、徳之島交流ひろば「ほーらい館」におきまして「第21回徳之島民謡大会」が開催されます。

本大会は徳之島民謡を発掘し、保存伝承し広めていくことを目的として、三町文化協会の共催により伊仙町、徳之島町、天城町の個人・団体の島唄や伝統芸能が披露されます。

昨年は「徳之島民謡は島の心 みんなで守り育てよう」をテーマに、幅広い世代の方々の発表があり、盛大な民謡大会となりました。本年は伊仙町文化協会の主管で本町で行われるため、町民の皆様多数のご参加を心よりお待ちいたしております。なお入場は無料となっております。

先人達の素朴な生活の中から生み出され、

豊かな心を育んできた徳之島民謡を皆で歌い継いでいきましょう！

お問合せ先 伊仙町中央公民館内 伊仙町文化協会事務局電話 0997-86-3111(内線76)



第20回 徳之島民謡大会の様子

水道課よりおしらせ

水道料金のお支払いは、便利な「口座振替」で

老朽化した水道管の取替えが急務 ~安全で安定した水道を維持するために~

平成23年度西部地区老朽管更新事業の実施

伊仙町の水道は、昭和32年の給水開始から、徐々に給水区域を拡張し、特に昭和40年代以降の高度成長期に急速に水道管を布設してきました。これらの水道管の耐用年数は40年と言われており、昭和40年代に布設された水道管が、今後大量に更新時期を迎えるとしています。その中で、特に漏水のひどい西部地区を、平成20年度から平成25年にかけて、老朽管更新事業を進め、今年度は東大田布地区を重点的に行います。(県道拡張工事と同時進行の為)

今後の見通し

平成26年以降は、東部地区、中部地区と水道管の更新を行って行くことになりますが、これらの更新には、莫大な費用が必要となります。費用を抑えて更新事業を先延ばしすることは、老朽管が増大するばかりでなく次世代に大きな負担を残すことにもなります。水道課では、今後も将来にわたって、安全で・安定した水道を維持するため、経費の節減や事業の見直しを行いながら、水道管を含めた施設の耐震化及び更新を計画的に実施していくたいと考えています。

水道料金

水道事業は、水道を利用する皆さまからの料金で施設を建設し経営していくという考え方から独立採算制を原則として運営しています。滞納又は、盗水等があると、水道事業の運営、維持管理が困難になります。水道は生活に欠かすことのできないものです。

皆さまの理解とご協力をお願いします。



漏水の自主点検を

【宅地内(水道メーター内)の給水装置は、皆さんの財産です。

修理にかかる費用は、皆さんのご負担となります。

工事を依頼する場合は、指定給水装置工事事業者にご依頼ください】

1 漏水の原因について

ご家庭にある給水装置は、老朽化等などで漏水が発生することがあります。

2 定期的な対策について

・ふだんと生活が変わらないのに使用料が増えていないか？

・水を使っていないのにメーターが動いたり、水の流れる音がしている。

3 ご家庭でできる簡単な漏水の点検について

①全ての蛇口を閉める。

②メーターのパイロット(写真参照)を確認する。パイロットが回転している場合は、漏水している可能性があります。指定給水装置工事事業者に修理のご依頼をして下さい。

4 水道料金の減額について

漏水による水道料金については、事情によっては減額できる場合もありますので、詳しくは水道課までご相談ください。

こんなときは、すぐにお届けを!

お引越しなどで水道を使い始めるときや、退去のために水道の使用を止めるときは、水道課へご連絡を!



伊仙町民の皆様 光ファイバーの本運用が始まりました。

徳之島 ICT センターでは、下記内容の業務を行っております。



- ・光インターネットのお申し込み受付
- ・光インターネットに関する不具合に関するお問合せ
- ・IP告知端末機・町内無料電話の不具合に関するお問合せ
- ・その他、光ファイバーに関するお問合せ

徳之島 ICT センターは、伊仙町企業誘致条例の認定を受けた徳之島ビジョン（株）と関西ブロードバンド（株）が共同運営をしております。

徳之島 ICT センター

鹿児島県大島郡伊仙町伊仙 1405 番地（ダイマルさん 2 駅隣）

光インターネットのお申込み・お問合せは、下記フリーコール（通話料無料）まで

受付時間：平日 10:00～18:00

県労働委員による「労働に関する無料相談会」 の開催についてのお知らせ

職場のトラブルで悩んでいませんか？

県労働委員（公益委員（弁護士等）、労働者委員（労働組合役員等）、使用者委員（会社経営者等））が相談に応じます。

労働者、事業主のどちらからでも、お気軽にご相談ください。



○日 時：毎月第4火曜日 午後2時30分～午後5時

（受付は午後4時30分まで）

○場 所：県庁労働委員会（15階）

○申込み：不要（予約可能）。詳しくは、下記までお問い合わせください。

○相談事例：解雇、雇い止め、配置転換、賃下げ、パワハラ、セクハラなど

▲問い合わせ先

鹿児島県労働委員会事務局（県庁15階）

電話 099-286-3943 ファックス 099-286-5653

サマージャンボ宝くじ 7/7 発売開始

【発売期間】

7月7日(水)～7月30日(金)

【抽選日】

8月10日(火)

【発売場所】

全国の宝くじ売場

1等 2億円（33本）

4等 1万円（33万本）

1等前後賞 . . . 5,000万円（66本）

5等 . . . 3,000円（330万本）

1等組違賞 . . . 10万円（3,267本）

6等 . . . 300円（3,300万本）

2等 1億円（99本）

ボーナスレジャー賞 . . . 10万円

3等 100万円（3,300本）

（9,801本）

（2等組違賞） . . . (相当商品)

宝くじの収益金は、市町村の明るく住みよいまちづくりに使われます。

パパイヤを栽培している皆様へ～経済課よりのお知らせ～

未承認の遺伝子組換えパパイヤが見つかりました。

- 平成23年4月21日、台農5号として販売されている種子（以下「台農5号」といいます。）が、遺伝子組換え体であることが判明しました。
- 検査の結果及び種子の流通実態から、「台農5号」が栽培されているほ場では、遺伝子組換え体が栽培されていることが明らかになりました。

「台農5号」の栽培ほ場を探しています

- ご自分で栽培している品種が不明の場合であっても、「台農5号」は容易に見分けが可能です。下記の写真を参考に、栽培品種のご確認をお願いいたします。
- また、ほ場周辺に、「台農5号」と思われるパパイヤが生えている場合でも、ご連絡をお願いいたします。
- 遺伝子組換え体の特徴や安全性については、伊仙町役場経済課
(TEL 0997-86-3111 (内32))までお問い合わせください。

パパイヤ品種「台農5号」の見分け方

葉柄は何色ですか？



紫、赤色の場合



「台農5号」の可能性があります。



白、うす紫、緑色の場合



台農5号ではありません。

食菜館 きゅっきゅつ menu

日替わりランチ ¥600
(11:00~14:00 コーヒー付き)

特製カレー ¥500
(具材は牛肉・豚肉・エビが日替わりであります)

うどん ¥500
(火・木・土のみ)

ラーメン ¥500
(水・金・日のみ)

オムライス ¥500

直売所 百菜内

営業時間 10:00~19:00
(14:00から16:00まで休憩)

TEL: 86-2793

直売所「百菜」で作るジェラートは徳之島の食材を使い、ひとつひとつ手づくりしています。
もちろん着色料、保存料は不使用。
島の香りをお楽しみくださいませ。

6個パック 1個 90ml
黒糖×1 べにふうき(抹茶)×1
グアバ×1 島みかん×1
ましゅ×1 チョコ×1
1,750円

12個パック 1個 90ml
黒糖×2 べにふうき(抹茶)×2
グアバ×2 島みかん×2
ましゅ×2 チョコ×2
2,950円

※代金には保冷BOX、保冷材代が含まれております。

直売所 百菜
鹿児島県大島郡伊仙町伊仙2311
TEL 0997-86-2793
FAX 0997-86-3886
<http://100-saiji.jp>

平成23年度金婚式対象者について

平成23年度金婚式開催にむけて、金婚式対象者を調べております。

- 昭和36年1月1日から12月31日までに婚姻された御夫婦
- 伊仙町に住民登録されている御夫婦
- 戸籍上は50年に満たなくても実質50年になっている事実が確認
(子供が今年満50歳等) できる御夫婦

- 対象夫婦確認のため上記、要件に該当する御夫婦は、町民生活課
(86-3111番 内線53) へ平成23年7月末日までに御連絡下さい。

国民年金からのお知らせ

7月は国民年金保険料の免除申請が始まります。

国民年金には、所得が少なく保険料を納めることができ困難な場合に、本人の申請によって保険料納付が免除される「保険料免除制度」があります。この制度は、本人とその配偶者及び世帯主の前年の所得が一定の基準額以下の場合に承認され、保険料の全額が免除される「全額免除」のほかに、世帯の所得に応じて保険料の一部を納付して残りが免除される「一部納付(一部免除)」があります。「一部納付(一部免除)」には1/4納付、1/2納付、3/4納付の3種類があります。(一部保険料が未納の場合、その期間の一部免除は無効(未納と同じ)になります。)

また、世帯主の所得が多いため保険料免除に該当しない場合でも、30歳未満の若年者の方については本人及び配偶者のみの所得で審査して基準を満たせば、保険料納付が猶予される「若年者納付猶予制度」があります。

これらの保険料免除期間(一部納付を含む)は、年金受給に必要な期間に算入されますが、年金額を計算する場合は保険料を全額納付したときと比較して、「全額免除」は8分の4、「1/4納付」は8分の5、「1/2納付」は8分の6、「3/4納付」は8分の7となります。

免除の承認期間については7月から翌年の6月までですが、全額免除又は若年者納付猶予が承認された方が、申請時に翌年度以降も申請を行うことをあらかじめ希望された場合は、翌年度以降は改めて申請を行わなくても、継続して申請があったものとして自動的に審査を行います。免除申請受付は7月1日からですので、税務課で所得申告をされてない方は、所得申告の上、印鑑を持参して伊仙町役場の国民年金担当窓口まで申請にお越し下さい。

免除の対象となる所得(注)の目安

世帯構成	全額免除	一部納付		
		1/4納付	1/2納付	3/4納付
4人世帯 (ご夫婦、お子さん2人)	162万円	230万円	282万円	335万円
2人世帯 (ご夫婦のみ)	92万円	142万円	195万円	247万円
単身世帯	57万円	93万円	141万円	189万円

“2011”「伊仙町ほーらい祭り」IN犬田布岬

今年も恒例となっております「伊仙町ほーらい祭り」が8月7日(日)、犬田布岬にて開催されます。伊仙町では来年1月に町制施行50周年を迎えます。この節目の年を機に祭りの名称も“2011”「伊仙町ほーらい祭り」IN犬田布岬と改称し、夜空を彩る大花火大会、レーザーショー(オールカラー)、アンパンマンショー、歌謡ショーそしてお楽しみ抽選会等、盛りだくさんの内容で皆さんをお待ちしております。ご家族ご近所お誘いあわせのうえ、ご来場下さい。



第25回 伊仙町ほーらい祭り会場周辺図・駐車場

●平成23年8月7日(日)17時～ ●犬田布岬特設会場



ご来場の方へお願い

- 立入禁止区域には立ち入らないようお願いします。
- 当日は臨時駐車場を設けていますが、混雑が予想されます。できるだけお乗り合わせの上、ご来場下さい。
- 駐車場は仮設で会場近辺の方々にご協力いただいています。ゴミ等を散らさないよう心がけましょう。
- 岐道・犬田布岬入口から会場までは駐車禁止です。車両を止めないで下さい。
- なお駐車場内において事故や盗難等が発生した場合は、一切責任を負いません。お気をつけて下さい。

町長	大久保 明
副町長	中野 幸次
教育長	亀山 喜一郎
総務課長	稻 隆仁
企画課長	牧 徳久
税務課長	池田 俊博
町民生活課長	鶴永 宏造
保健福祉課長	松田 一郎
経済課長	樺山 誠
建設課長	上木 千恵造
耕地課長	大山 誠
環境課長	福永 秀光
水道課長	中熊 正徳
会計課長	幸多 健策

暑中お見舞い申し上げます



保健センター所長	澤 四本 延宏
ほーらい館 館長	吉見 誠朗
給食センター所長	當 吉郎
社会教育課長	鷹田 良治
教育委員会総務課長	仲 武美
農業委員会事務局長	岩井 哲之助
議会事務局長	桝山 正二

ほか、佐和子 他職員一同

わが町のアイドル



嘉納 光助 (かのう こうすけ)

(1歳)

食いしん坊な光助、いっぱい食べて大きくな～れ！



常 央來 (つね おうき)

(1歳8ヶ月)

早く牛が見れるように大きくなってね！

I am No.1



郷 優紘 (さと まさき)

(2歳4ヶ月)

牛と“ユンボ”をこよなく愛すマーケ君。いつまでも家族との絆を大切にする優しいマーケ君でいてね。



常 梓斗 (つね しゅうと)

(8ヶ月)

いつまでも笑顔のたえない梓斗でいてね！

第24回トライアスロンIN徳之島大会の開催 日時：平成23年7月3日（日）



大会当日は交通規制により島民の皆様方にご迷惑をおかけしますが、大会を徳之島一体となり盛り上げていきたいと思いますので、ご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

人口の動き (平成23年5月31日現在)

総人口 = 7,230	出生 = 4
男 = 3,610	死亡 = 7
女 = 3,620	転入 = 22
世帯 = 3,606	転出 = 38

○伊仙の岡林

博一さん

(亡)岡林

一仁さん

○阿三の横山

ナミさん

(亡)横山

より金一封

○伊仙の松井

ヨシさん

(亡)松井

義良さん

○木之香の田中

ソノさん

(亡)田中

矩久さん

○阿三の富田

満久さん

(亡)富田

歳子さん

香典返し

※社会福祉協議会受付

春 久 野	伊 与 田	島 崑
立 博	貴 昭	秀 篤
子 之	子 太	範
天 城 町	木 之 香	馬 根
	八 重 竿	目 手 久

南 樺 山	中 富	壽 泽	寶 永
祐 惇	星 姫 来	汐 奈	輝 友 樹
子 之	奈 久	あ か り	と 愛
天 城 町	天 城 町	理 譲	光 義 浩
		仁 治	彦 树
		阿 喬	人 喜 伊
		權	喜 念 仙

お誕生おめでとう

(敬語称)

